

2021年(令和3年)12月21日 火曜日

「大分学事始」を県教委に寄贈

本紙「教えて！ぶんぶん」 研究会「郷土を知って！」

大分学研究会は20日、大分の歴史や文化、温泉などについて学べる書籍「大分

学事始」の第1、2集を県教委に贈った。今後、各市町村教委にも寄贈。県内全

ての中学、高校、特別支援学校、フリースクールの計225校に1セットずつ配られる。

事始は大分合同新聞で連載している「教えて！ぶんぶん 大分学」をまとめた内容。歴史、文化、食、スポーツ・芸能、温泉など、大分にまつわる8分野を一問一答形式で紹介している。

研究会は寄贈に当たって費用を支援するサポーターを募り、県内外の43人と34企業・団体の協力を得た。

この日は研究会メンバー4人が県庁を訪れ、岡本天津男県教育長に自録を手渡した。榎本讓司事務局長(70)は「中学生にも分かりやすい内容。子どもたちに大分の良さを知ってほしい」とあいさつした。

岡本教育長は「事始を読むことで大分の魅力を再確認し、理解を深めるきっかけになる」と礼を述べた。

岡本天津男県教育長(左)に「大分学事始」を贈る大分学研究会のメンバー(20日、県庁)

